



〒581-0003 八尾市本町 7-11-18
八尾メディカルアベニュー 2 F
TEL 0729-90-5820
FAX 0729-90-5830

菊池内科ホームページ

http://www.kikuchi-clinic.com/
http://www.kikuchi-clinic.com/ez/ (for EZweb)
http://www.kikuchi-clinic.com/i/ (for i-mode)

開院3周年にあたって

9月1日で開院3周年となりました。特に行事もなく、患者さんに紅白まんじゅうを配ることもなく(糖尿病の患者さんが多いからです)、4年目に入りました。

右も左もわからず始めましたので、特に開院当時から来ていただいている患者さんには、ご迷惑をおかけしました。また、職員の入れ替わりもあり、いろいろとご迷惑をおかけして申し訳ありません。

小泉首相の「聖域なき改革」によって、医療界にも大きな変化が起こってくると思います。いや、もしかしたら「抵抗勢力」が盛り返してくるのでしょうか。

先月号で、改革の具体的な内容がわからないと書きました。医療制度の改革にしても、さしあたって来年4月がめどのはずですが、予算が何千億円減らされるということしかわからず、何がどう変わるのかが全く見えてきません。どんな「痛み」なのかをとにかく教えて欲しいと思います。

「ビジネスモデル」という言葉があります。「商売の仕方」というような意味でしょうか、画期的な

ビジネスモデルであれば特許が取れる時代です。

ビジネスモデルは、守り続けなければ信用を失います。たとえば、牛丼屋は「早い・安い・うまい」がそれであり、3つのうちひとつでも欠ければ、そっぽを向けられます。

当院であれば、「診察にはできるだけ時間をかける(よく話を聞く・詳しく説明をする)。」「糖尿病の患者さんの血糖などの検査結果をその日に出す。」などです。

もし、私が経費を減らすために、血液検査をすべて外部の検査センターに出せば、一時的に収入は増えます。しかし、「その日に結果がわかるから」と来てくださる患者さんは失望されるでしょう。

特に、開業前の病院時代から、私にかかっていたいただいている患者さんとの間では、それ

- 1頁: 2001 夏 長崎から
- 2頁: **デビットカード・クレジットカードの取扱いをはじめました**
- 3頁: また大腸ポリープがありました
- 4頁: インスリン注射器の不良品の回収について
高脂血症治療薬・脳循環改善薬の販売中止について
インフルエンザ予防接種の予約を開始しています

日本医師会提供の健康番組
げんきか
「からだ元気科」
毎週金曜日午前11時~
読売テレビ(10チャンネル)

- 9月 7日 大腸がん
- 14日 老年病
- 21日 乳がん
- 28日 消化器がんの
抗がん剤治療

7月6日放送の「C型肝炎」をビデオに録画しています。
貸し出し希望の方は、受付にお申し付け下さい。

は約束事であり、このビジネスモデルを守ることが、私の存在意義そのものです。
ただ、知らず知らずのうちに当初の目標からずれていたり、新しい職員に理解されていなかったりして、患者さんにご迷惑をおかけしていることがあるかもしれません。
些細なことでも、お気づきの点があれば、ご指摘下さいますようお願いいたします。

お詫び

毎年エアコンのききがわるい上に、今年は猛暑のためご迷惑をおかけしました。特に8月9日(木)の午前中は、石田整形外科の工事の影響で、消防車まで出動する騒ぎになりました。当日来院していただいた患者さんにはお詫び申し上げます。
今秋には、エアコンの点検・工事を行う予定ですので、もう少しご辛抱下さい。

当院では、「電子カルテ」を使用していますが、コンピューターに保存している患者さんのデータ(カルテおよび内視鏡・エコーなどの画像)の量が予想以上に多くなってしまいました。このため、診療中のコンピューターの動きがかなり鈍くなっており、患者さんとのお話の途中で、画面を見つめる時間が増えています。
この件につきましても、近いうちに対応したいと思いますので、もう少し時間を下さい。

また行って来ました

昨年に続き、今年も長崎に行って来ました。
休診中は、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

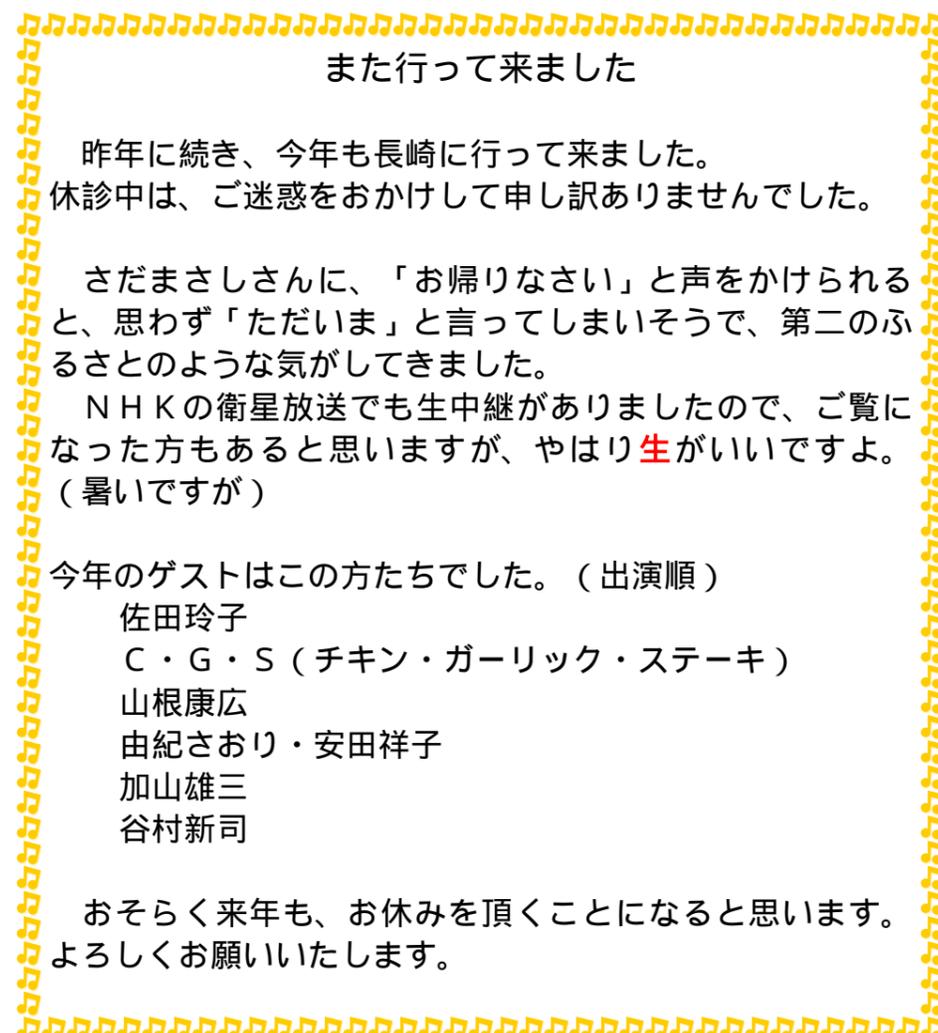
さだまさしさんに、「お帰りなさい」と声をかけられると、思わず「ただいま」と言ってしまうようで、第二のふるさとのような気がしてきました。

NHKの衛星放送でも生中継がありましたので、ご覧になった方もあると思いますが、やはり生がいいですよ。(暑いですが)

今年のゲストはこの方たちでした。(出演順)

- 佐田玲子
- C・G・S(チキン・ガーリック・ステーキ)
- 山根康広
- 由紀さおり・安田祥子
- 加山雄三
- 谷村新司

おそらく来年も、お休みを頂くことになると思います。
よろしく願いいたします。



クレジットカードおよびデビットカードによるお支払いが可能となりました

1. クレジットカード

ご存知の「VISA」「JCB」をはじめ、下記の各社のカードでの支払いが可能です。引き落とし日は、カード会社によって異なります。(15日締め翌月10日引き落としなど)

また、カード会社によっては、分割払い・リボ払い(定額払い)およびギフトカードのお取り扱いも可能です。



2. デビットカード

「そんなカードは持っていない」と言われる方はありませんか? クレジットカードを持っておられない方でも、こちらは持っておられる方が多いと思います。銀行・信用金庫・農協・郵便局などのキャッシュカードがデビットカードとして使えるのです。

(キャッシュカードの暗証番号を入力していただきますので、覚えておいてください)

利点は、現金を持ち歩かなくて済む。

当院では、内視鏡検査でポリープが発見されて、切除すると支払いが多くなります。いくら必要か前もってわからない場合が多いので、多めの現金を持ってこられることになりませんが、デビットカードをお持ちなら、現金はなしでも済みます。

支払いに手数料がかからない。

金融機関のATM(現金預払機)などで、お金をおろすときには、他の金融機関のカードの場合や、時間外の場合などに手数料が必要になります。デビットカードでは、そのような手数料は不要です。

欠点は、当然ですが、キャッシュカードですので、支払いの時点で口座に残高がなければ、引き落としができません。この点に関しては、クレジットカードは後払いですから使えます。

当院は、大阪商業振興センターの「デビットクレジットなにわ方式(「デクレ」)」の加盟店です。デクレの加盟店でデビットカードを使うと、**利用金額の1%が半年毎にキャッシュバック(払い戻し)されます。**

なお、キャッシュバックを受けられるデビットカードは右に出ている「対象金融機関」

のものに限られます。

また、キャッシュバックを受けるには、大阪商業振興センターへの登録が必要です。登録用紙は受付にあります。また、キャッシュバックの手数料が50円必要なので、半年間の利用額が5100円以上ないとキャッシュバックはありません。

1%といってもバカになりません。1か月に3000円ずつ半年間支払った場合には、18000円の利用ですので1%の180円が払い戻しされます。(正確には50円の手数料が引かれて、130円です。)

現在、銀行などの普通預金の利子は0.02%ですので、18000円を半年間預けても利子はたったの1円80銭(税引き前)です。

1%というと、郵便貯金の「ニュー定期」の利子に相当する払い戻しになるはずですが、少額のお支払いでも、ご遠慮なくお申し出下さい。



(写真上: デビットカードの暗証番号を入れていただく装置です)

お支払い方法

カードを受付にお渡しいただき、「デビットで」とお申し出ください。画面で金額をお確かめの上、カードの暗証番号(4けた)をご自分で入れてください。

(画面には****と表示されます。)最後に右下の「確認」ボタン(緑色)を押すと表示が消えて、操作は終了です。

手続きにかかる時間は短時間(銀行の器械で引き出す程度の時間)です。

こちらには、引き落としが可能かどうかはわかりません(口座の残高が何億円かはわかりません)のでご安心下さい。

デクレ加盟店

デビット・クレジットなにわ方式

キャッシュカードでのお買い上げ合計額の1%をキャッシュバックいたします

キャッシュバック対象金融機関

大和銀行	三井住友銀行	三和銀行
池田銀行	近畿大阪銀行	関西銀行
泉州銀行	紀陽銀行	南都銀行
大阪第一信用金庫	大阪厚生信用金庫	大阪市信用金庫
大福信用金庫	相互信用金庫	永和信用金庫
十三信用金庫	泉州信用金庫	八光信用金庫
泉陽信用金庫	水都信用金庫	阪奈信用金庫
摂津信用金庫	信用組合関西興銀	山崎信用金庫(新加入)
郵便貯金		

デビット・クレジットなにわ方式の「デクレ」

デビット+クレジットの新システム
キャッシュカードで1%のキャッシュバック

21世紀はキャッシュレスの時代。「デクレ」なら現金を持ち歩かなくてもキャッシュカードまたはクレジットカードさえあれば、いつでもどこでも快速便利なお買い物。さらに上記金融機関のキャッシュカードでお買い物すると、うれしい1%のキャッシュバックがあります。

詳しくは—財団法人 大阪商業振興センター事業部まで

06(4794)1088

受付時間/平日9:30~17:30(土・日・祝を除く)

インスリン注射器の不良品の回収について

糖尿病でインスリンをうつための注射器「ノボペン300」の一部に不良品があることが報告されました。注射液を押し出す先端の部分(写真上)がはずれやすく、注射液が十分にでない可能性があるそうです。

製造番号がわかっていますので、念のためご確認ください。(おそらく当院でお渡しした注射器の中には該当するものはないと思いますが)

製造番号は、注射器の単位数を合わせダイヤルを回すと確認できます。(写真下)不良品が出ているのは、1本300単位の大きなインスリンの注射器です。以前からある、小さな(1本150単位)インスリン用の注射器(ノボペン・ノボペンなど)は問題ありません。

今回の不良品とは関係なくとも、器械ですので、長く使用していると調子が悪くなってくることはあります。(耐用年数は3年だそうです)

注射器は貸し出しの形になりますので、新しい注射器をお渡ししても、その代金(実費)をいただくことはありません(代金を取る場所があるそうですが、それは違法です)ので、遠慮せずにお申し出ください。



不良品の可能性のある製造番号は下表の通りです。

製品名	製造番号
ノボペン300(銀色)	JW40091
ノボペン300(銀色)	JW40092
ノボペン300(青色)	JW40148
ノボペン300(緑色)	JW40149

高脂血症治療薬の販売中止について

新聞等でも報道されましたので、ご存じの方も多いと思いますが、下記の高脂血症(高コレステロール血症)治療薬が、海外で副作用が出たため、日本でも販売中止となりました。

セルタ(武田薬品) **バイコール**(バイエル薬品)

どちらも同じ成分の薬です。当院では「セルタ」を3人の患者さんに処方していましたが、幸い副作用は出ていませんが、すでに変更させていただきましたので、ご報告しておきます。

脳循環改善剤の販売中止について

これも新聞等でも報道されましたので、ご存じの方も多いと思いますが、下記の脳循環改善剤が、有効性が低い(偽薬と比較して有効といえない)とのことで、販売中止となりましたので、順次他の薬に変更させていただいております。

カラン(武田薬品)

「インフルエンザの予防接種」の予約を受け付けています

インフルエンザの予防接種の予約受付を開始しています。

昨年も8月から、この広報誌でお知らせしましたが、接種が始まって在庫がなくなりかけた頃になって、「知らなかった」「聞いてなかった」と来られる方があります。流行が始まると希望者が増え、毎年お断りしたり、日にちをずらして頂いたりして、多くの方にご迷惑をおかけします。

十分な数量を確保するつもりですが、ご希望の方はできるだけ早めに予約をお願いいたします。(昨年受けていただいた方には、お声をかけさせていただいております。)



接種は、おそらく10月末頃からになると思います。

インフルエンザにかかると困る方(高齢の方、心臓病や糖尿病など抵抗力の弱い方)には特に予防接種をお勧めします。

また、毎年、学校や幼稚園の学級閉鎖などがあります。流行が試験の時期などと重なることが多いので、ご検討下さい。

なお、ワクチンはインフルエンザ専用ですので、普通の風邪の予防はできません。

また、今シーズンに流行するインフルエンザの型と合わなければ効果がない場合もありますので、ご了承下さい。

(今年のワクチンは、A香港型(パナマ株)、Aソ連型(ニューカレドニア株)、B型(ヨハネスバーグ株)の3種類の混合です。)

接種料金は現在のところ、未定です。今年から高齢者の方は、一部公費で負担されるようになるかもしれないからです。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9~12							×
午後4~7			×			×	×